

令和4年度第28回一般社団法人和歌山県有床診療所協議会・定時社員総会 議事録

日時 令和4年6月11日(土)

場所 和歌山市・法人事務局(風神会計事務所内)

出席者 A会員 16名 B会員 4名 (書面提出者含め全員出席)

以上のとおり、定足数を満たしたので定款の規定により本総会は適法に成立し、代表理事辻興は開会する旨を宣した。議案の審議に先立ち、全会一致で議長に代表理事辻興が選任され直ちに審議に入った。

【報告事項】

令和元年度事業監査報告

木下欣也監事による令和3年度事業監査が令和4年5月10日に実施され、報告がなされた。

【協議事項】

第1号議案 令和3年度事業報告について

和歌山県有床診療所協議会定款第14条の規定に基づき、令和3年度(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)に実施した事業実施状況について社員の承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

第2号議案 令和3年度決算について

和歌山県有床診療所協議会定款第14条の規定に基づき、令和3年度決算について社員の承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

第3号議案 令和4年度事業計画について

和歌山県有床診療所協議会定款第14条の規定に基づき、令和4年度に実施予定の次の事業について社員の承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

《令和4年度事業計画》

1. 2022年度診療報酬改定に対する有床診療所の対応策について、全国有床診療所連絡協議会から提供される情報の会員への周知を行う。
2. 未曾有のコロナ禍において有床診療所事業を存続させる為、会員相互の情報共有と協力、支援を行なう。
3. コロナ禍における様々な行政施策に対応する為、新たに設立した「事務部会」を活用し、会員事務部門相互の情報共有と協力、支援を行なう。
4. コロナ禍における地域での病床不足に対し、院内感染防止に努めながら、地域における後方ベッドとしての有床診療所病床有効活用を行なう。
5. 院内感染防止に努めながら、新型コロナウイルス感染症への診療・検査医療機関としての協力や、新型コロナワクチン接種体制確保への協力を行なう。
6. 県下有床診療所が担っている病床機能の周知と更なる有効活用に向けて、県民や行政に

情報発信を行なう。

7. 全国有床診療所連絡協議会との連携のもと、次世代に継承・永続可能な経営環境実現に向け、担っている役割に相応しい入院基本料引上げを求める。
8. 協議会ホームページを活用し、各会員が地域で担っている役割を発信し、12月4日の「有床診療所の日」記念行事等を用いた広報活動を促進する。
9. 県下有床診療所の一致団結と情報共有、意見の集約と将来展望構築の為、更なる会員増強を目指す。

第4号議案 令和4年度予算について

和歌山県有床診療所協議会定款第14条の規定に基づき、令和4年度予算について社員の承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

以上の決議の結果、全ての議案は全会一致で可決された事を明確にするため、この議事録を作成し議長がこれに記名押印する。

令和4年6月11日

一般社団法人和歌山県有床診療所協議会

議長 代表理事 辻 興

⑩